

説明書

大阪国際がんセンターでは、患者さんのご意見のもと、ご本人の診療の記録を医院や診療所などの「かかりつけ医」において閲覧できるサービスを行っています。

○地域診療情報連携システムとは

大阪国際がんセンターでの検査や処方などの診療情報について、患者さんのご同意のもと、当センターの登録医となっている「かかりつけ医」がインターネットを利用して閲覧できるようにしたシステムです。

○患者さんのメリット

- * 大阪国際がんセンターでの検査や治療の情報がかかりつけ医に共有され、わかりやすく説明を受けることができます。
- * 検査・画像・処方など種々のデータやアレルギー・副作用歴などが共有され、重複した薬の投与や検査の実施を防ぐなど、安全で質の高い診療を切れ目なく受けることができます。

○個人情報の安全確保

- * 患者さんの診療情報を見ることができるのは、ご同意をいただいた医療機関だけです。
- * このシステムはインターネットを利用することから、暗号化通信とシステムへの不正アクセス対策により、厳格に情報を保護しています。

○閲覧の中止

診療情報の閲覧は、あくまでも患者さんの同意によるもので、いつでも中止することができます。中止させたい場合は『同意撤回届』をかかりつけ医、または大阪府立成人病センター（地域医療連携室）宛に提出していただくようお願いします。

○最後に

「かかりつけ医」による診療情報の閲覧は患者さん本人の自由意思によるものです。医師から説明を受け、目的や意義、安全性確保等に納得された場合にのみ閲覧していただいております。ご同意いただけなかった場合や途中で同意を取り消された場合でも、今後の診療に何ら不利益を被ることはありません。

注：同意書は、閲覧する医療機関ごとにいただくことしております。ご了承ください。

注：このシステムで閲覧される診療情報の詳細は裏面をご覧ください。

注：このシステムに関して患者さんの費用負担はありません。

かかりつけ医により閲覧される情報

かかりつけ医により閲覧される情報は、以下のもののうち、あなたが受けた診療に関するものとなります。

- ◆ 患者属性：患者ID、氏名、性別、生年月日、住所など
- ◆ 保険情報：保険診療等に関する情報
- ◆ 紹介医：紹介元医療機関、紹介医など
- ◆ 入退院情報：入退院の記録など
- ◆ 検査：検体検査（血液・尿などの検査）、細菌検査（細菌・真菌・その他の微生物検査）、生理検査（心電図、呼吸機能など）の結果など
- ◆ 画像診断：放射線画像診断、超音波画像検査、内視鏡画像検査・内視鏡処置・内視鏡手術などに関する情報及び診断用画像と読影結果など
- ◆ 処方：内服薬、外用薬、注射薬の処方や持参薬
- ◆ その他診療上必要な情報及び診療に関する記録・文書類